

# 平成 28 年度 東川町財政運営計画 (H28～H32 年度)

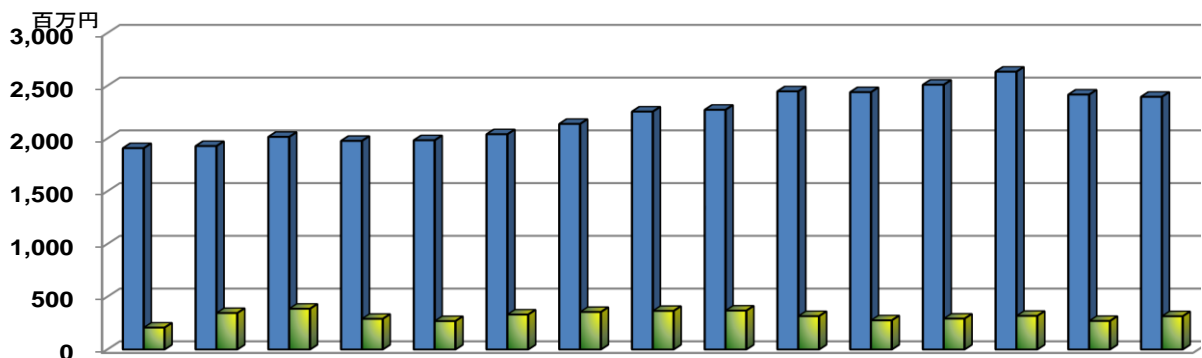
## 【計画策定の目的】

長引く景気低迷、急速な少子高齢化の進展、社会経済情勢の急速な変化など、本町を取り巻く環境が大きく変化しています。

さらに、今後も、旧東川小学校や改善センターの改修、写真文化首都創生館建設などで、多額な財政支出が見込まれることから、中期的な財政収支の見通しを立て、将来の財政運営の健全性を確保するため「東川町財政運営計画」を策定いたします。

## 積立基金残高の推移

■ 積立基金現在高 ■ うち財政調整基金

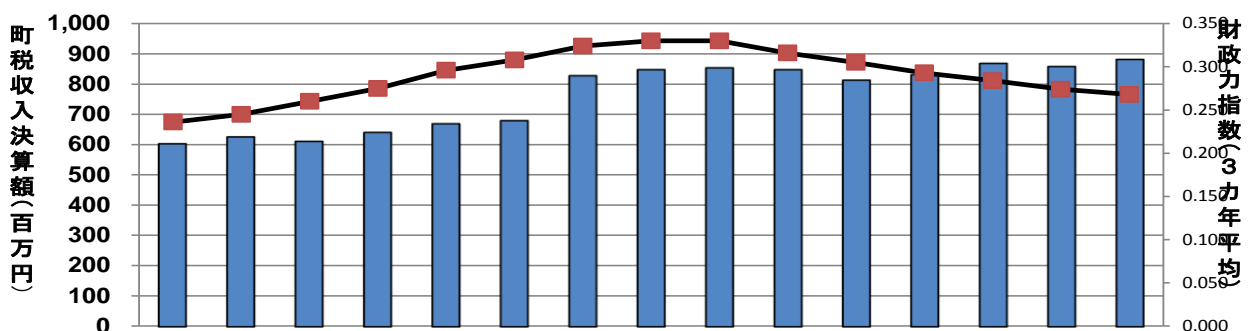


	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
積立基金現在高	1,908	1,928	2,015	1,977	1,983	2,040	2,138	2,255	2,272	2,447	2,439	2,509	2,633	2,416	2,395
うち財政調整基金	207	345	386	290	269	331	355	365	368	316	276	292	318	270	315

※平成 15 年度から計画的に積み立て 467,000 千円の基金が増えています。

## 財政力指数と町税収入決算額の推移

■ 町税収入決算額 ■ 財政力指数

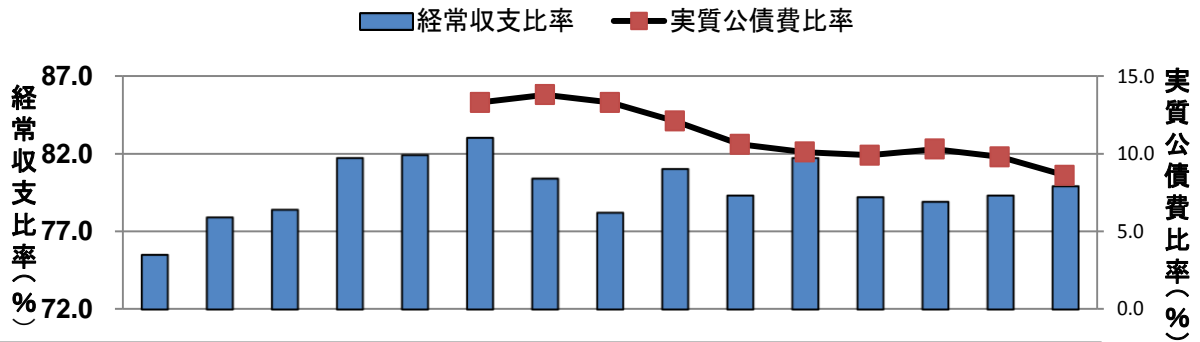


	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
町税収入決算額	603	625	611	640	669	679	827	847	853	847	812	830	868	857	881
財政力指数	0.236	0.245	0.260	0.275	0.296	0.308	0.324	0.330	0.330	0.316	0.305	0.293	0.284	0.274	0.268

※財政力指数と町税収入は、おおむね比例して増減しています。

なお、平成 19 年度から三位一体改革に伴う税源移譲により、町税が増加しています。

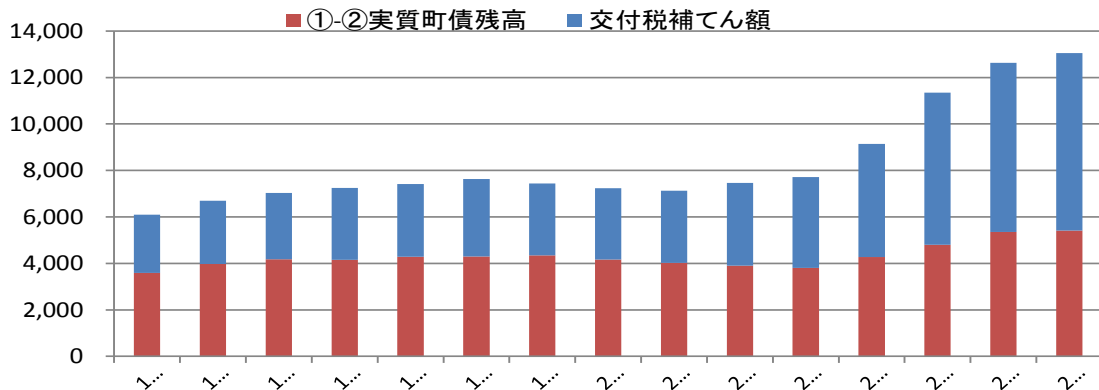
## 経常収支比率と実質公債費比率の推移



	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
経常収支比率	75.5	77.9	78.4	81.7	81.9	83.0	80.4	78.2	81.0	79.3	81.7	79.2	78.9	79.3	79.9
実質公債費比率						13.3	13.8	13.3	12.1	10.6	10.1	9.9	10.3	9.8	8.6

※実質公債費比率とは、借金の返済額等が経常的に入るお金（税金や普通交付税など）に対して占める割合で、平成18年度から定められた、最も重要視されている指数です。この指数が18%を超えると「適正化計画を策定」さらに、25%を超えれば「借り入れ」が制限されます。

## 町債残高の推移



	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
一般会計分	4,154	4,659	4,974	5,195	5,351	5,515	5,379	5,233	5,154	5,585	5,894	7,387	9,665	11,019	11,523
下水道会計分	809	935	935	930	940	993	968	952	960	914	896	877	851	824	787
其他会計分	1,134	1,096	1,117	1,121	1,127	1,127	1,091	1,051	1,010	969	926	882	837	791	745
合計①	6,097	6,690	7,026	7,246	7,418	7,635	7,438	7,236	7,124	7,468	7,716	9,146	11,353	12,634	13,055
うち交付税補てん額②	2,512	2,716	2,849	3,090	3,131	3,336	3,087	3,074	3,097	3,570	3,912	4,875	6,551	7,277	7,637
実質町債残高①-②	3,585	3,974	4,177	4,156	4,287	4,299	4,351	4,162	4,027	3,898	3,804	4,271	4,802	5,357	5,418

※平成27年度末の町債残高は、13,055,031千円（特別会計を含む。）、そのうち交付税で補てんされる額が7,637,193千円（58.5%）であり、実質の借金は5,417,838千円（41.5%）です。

近年実施した主要プロジェクトとして、東川小学校及び交流センター建設に関する財源内訳は次の通りとなりました。（事業期間：平成23年度～平成27年度）

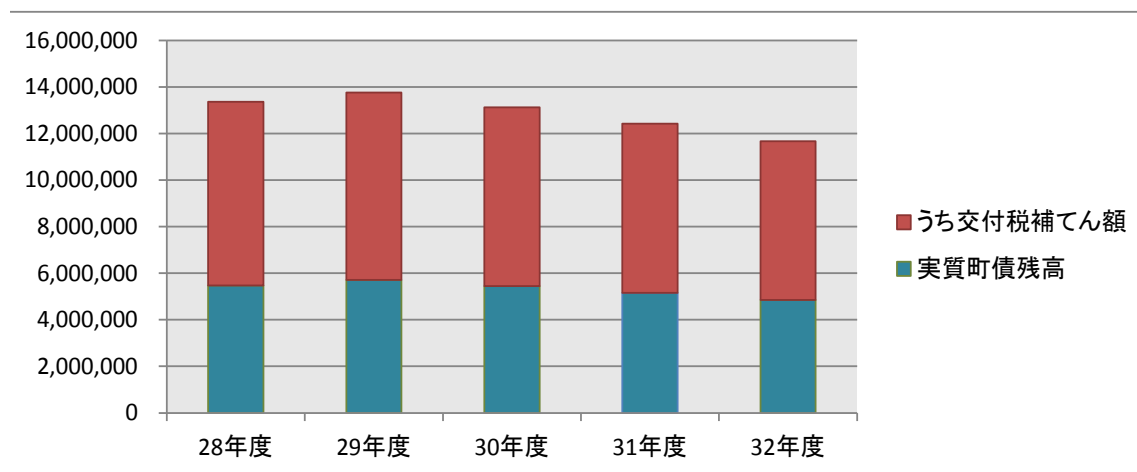
## 建設経費及び財源内訳

区 分		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
東川小学校		23,880	1,278,713	2,118,136	322,489	0	3,743,218
交流センター等（まち交事業）		24,809	210,102	484,532	105,402	0	824,845
公園事業		14,467	93,622	183,015	456,020	92,430	839,554
体験農園		0	0	2,617	51,937	0	54,554
計		63,156	1,582,437	2,788,300	935,848	92,430	5,462,171
財 源 内 訳	補助金・交付金	16,093	401,256	998,631	284,195	7,236	1,707,411
	起債	20,900	1,084,800	1,739,200	534,200	85,100	3,464,200
	基金等	0	73,700	0	0	0	73,700
	一般財源	26,163	22,681	50,469	117,453	94	216,860

※起債合計3,464,200千円の内、約64.3%が交付税で補てんされますので、実質の借金は12.4億円。

ただし、これらの起債については、後年度の財政運営に支障を来さないよう既に償還財源のほとんどを減債基金に積立てしています。

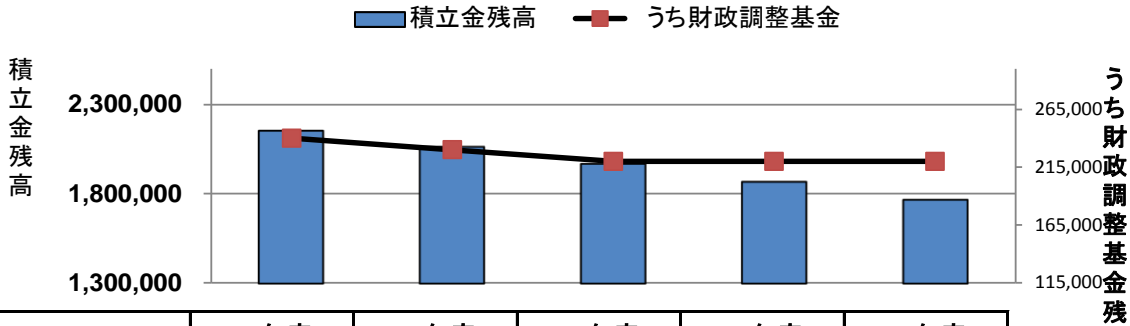
東川小学校等の建設計画を含めた町債残高は、次のとおり推移する見込みです。



	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
<b>町債残高</b>	13,358,000	13,758,000	13,121,000	12,422,000	11,669,000
うち交付税補てん額	7,890,000	8,043,000	7,670,000	7,261,000	6,819,000
<b>実質町債残高</b>	5,468,000	5,715,000	5,451,000	5,161,000	4,850,000

※町債残高は、平成29年度に旧東川小学校改修及び写真文化首都創生館建設により一時的に上昇しますが、平成32年度時点では、平成29年度に比べ2,089百万円減少し、実質町債残高は、856百万円の減額となります。その訳は、臨時財政対策債（100%補てん）、辺地債（80%補てん）、東川小学校等の建設や旧東川小学校改修に伴う町債（約72%補てん）など有利な町債が多額となっているからです。

### 積立金残高の推移(見込)



	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
積立金残高	2,150,000	2,060,000	1,965,000	1,865,000	1,765,000
うち財政調整基金	240,000	230,000	220,000	220,000	220,000

※東川小学校等の起債償還を含めて、減債基金を約 11 億円取り崩す予定になっています。  
基金への積立額は、毎年 50,000 千円と最少額で計画しております。

#### 主要財政指標の推計

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
実質公債費比率	9.8	8.6	11.3	11.5
将来負担比率	67.4	38.7	69.5	69.7

※東川小学校等の建設後の「実質公債費比率」推計は、上記のとおりであります。

「適正化計画」を策定しなければならない 18%には、まだ余裕があります。

「将来負担比率」～将来予定される全ての経費（①町債現在高②債務負担現在高③特別会計、一部事務組合や広域連合の負債で本町が負担する額④全職員が退職した場合の退職金など。）から  
充当可能な基金などを差し引いた額を標準財政規模で割り返した率です。

この比率が 350%を超えた場合には、早期健全化計画を立てなければなりません。

#### 参 考

道内における東川町の財政指標の状況（平成 26 年度決算）

区 分	東川町 (%)	全道平均 (%)	良い順から (179 市町村中)
実質公債費比率	9.8	10.4	87 番目
将来負担比率	67.4	58.5	125 番目

【終わりに】この「財政運営計画」は、現時点で各種資料に基づいて推計したものです。

従って、国の政策転換や制度改正により大きく変化します。

さらに、新たな行政需要にも臨機応変に対応していきますので、ご了承願います。